

●ギロチン社★古田大次郎「死刑執行100周年記念」小特集ノ

一〇四 死の懺悔 再版／三版／四版各函 古田大次郎 大15 各 五、〇〇〇

一〇五 死の懺悔【完全版】 初並 黒色戦線社 昭58 443 P 三、〇〇〇

一〇六 あるテロリストの記録★古田大次郎伝 根津 隆 昭62 初力一、五〇〇

一〇七 中浜鉄 隠された大逆罪ノ殺計画 梶田博他編 平19 112 P 五、〇〇〇

●「トスキナア」別冊。ギロチン社事件未公開陳述&獄中詩篇。

一〇八 ギロチン社一派ノ予審決定 和紙袋綴36ページ 大13 三、五〇〇

●謄写版。「裁判所」ネーム入専用箋使用。毛筆厚紙表紙ノ題名

●末尾に、日付有。「大坂地方裁判所予審判事・服部順次」有。

●大正十三年十二月十二日 臨大特第三九七号 ギロチン社一派ノ予審終結二関スル件(警察部報)

●河合康左右、小西次郎、茂野栄吉、内田栄太郎、小川義雄、田中勇之進、仲喜一、富岡誓(中浜哲、中浜鉄、浜鉄)、伊藤孝一(土方稼★25歳 古田大次郎、倉地啓司、上野克己

一〇九 ★大阪地方裁判所ニ於ケル 河合康左右外十一名 大14 毛筆 八、五〇〇

●「裁判所」ネーム入専用箋使用。毛筆和紙袋綴46ページ。

●厚紙表紙に毛筆で、右記タイトルを書く。2ヶ所こより綴。

●巻末に筆写した人の名が記されている。「大阪地方裁判所検事局 裁判所書記 中村徹〇(↑一文字がくずし字のため判読出来ない)。「大阪地方裁判所検事局書記」の朱印が合計33ヶ所に押されている。

●大正十三年十一月二十五日 予審判事 服部順次

●大正十四年三月九日 大阪地方裁判所検事局 中村徹〇

●大正十四年三月九日 大阪地方裁判所検事局 中村徹〇

●大正十四年三月九日 大阪地方裁判所検事局 中村徹〇

●大正十四年三月九日 大阪地方裁判所検事局 中村徹〇

●大正十四年三月九日 大阪地方裁判所検事局 中村徹〇

●大正十四年三月九日 大阪地方裁判所検事局 中村徹〇

●大正十四年三月九日 大阪地方裁判所検事局 中村徹〇

●大正十四年三月九日 大阪地方裁判所検事局 中村徹〇

一〇一〇 山口剛の世界 文学と映像、ジャズ 丹尾安典 令7 20 P 三、〇〇〇

●司馬遼太郎原作ドラマ「上方武士道」 昭和43年デビュー作

●春雷や 廊の跡の 立ち呑屋 (山口醉魚)

一〇一一 非人登録帖 宮崎駿23ノ&奥山玲子他 日本読書新聞 昭39 10並本 五、〇〇〇

一〇一二 素稿・日本映画撮影技術史 Part 2 玉井 正夫 私家版8 P 平1 非売 三、〇〇〇

一〇一三 コシヤメイン記(芥川賞ノ) 初 鶴田 知也 昭11 三、〇〇〇

一〇一四 【新聞連載小説切抜】そら姓 大塚楠緒子 明42 一冊 五、〇〇〇

●16×40 cm。表紙あり。4回分の欠あれども『大塚楠緒子作品集』コピー補充有

●河合英忠挿絵。大塚楠緒子35歳。『東京朝日新聞』連載。

●この切抜集には、「前篇」の梗概一枚が綴じられている。

●前篇とは、前年の明治41年に『東京朝日新聞』に連載された「空薫」のこと。「そら姓」は、続篇にあたる。明治43年没。楠緒子36歳。

一〇一五 講談倶楽部 21の1 乱歩(魔術師) 小さん他 昭6 494 P 三、〇〇〇

一〇一六 婦人倶楽部 18の1 山本周五郎子母 昭12 656 P 二、〇〇〇

一〇一七 揺年記 芥川賞作家★宮原昭夫疎開派戦中日記 平4 初函 三、〇〇〇

●昭和17、18年日記。昭和7年8月5日に神奈川県に生まれる。

一〇一八 続 呑川物語 非売 目黒区★前川正男私家版 昭61 58 P 三、〇〇〇

一〇一九 武蔵野と水車屋 江戸近郊製粉事情 初函 伊藤 好一 昭59 284 P 三、〇〇〇

一〇二〇 増補 玉川上水(桜桃忌他) 初力 杉本苑子他 平3 333 P 一、五〇〇

一〇二一 三高同窓会会報 72ノ106号内22冊 隆慶一郎他 平2 追悼文★他 五、〇〇〇

一〇二二 北九州労働者「手をにぎる家」建設案(趣旨) 昭36 一枚 五、〇〇〇

●17×52 cm。建設期成会(谷川雁・井上光晴・杉原茂雄)。

●裏面「うったえ」&賛同者(茨木のり子 関根弘 藤田省三他) 岡本潤 村上一郎他。

一〇二三 (侵略ノ差別) 彼方ヘトの半生記 飯島 愛子 平18 初力 五、〇〇〇

一〇二三 (侵略ノ差別) 彼方ヘトの半生記 飯島 愛子 平18 初力 五、〇〇〇